



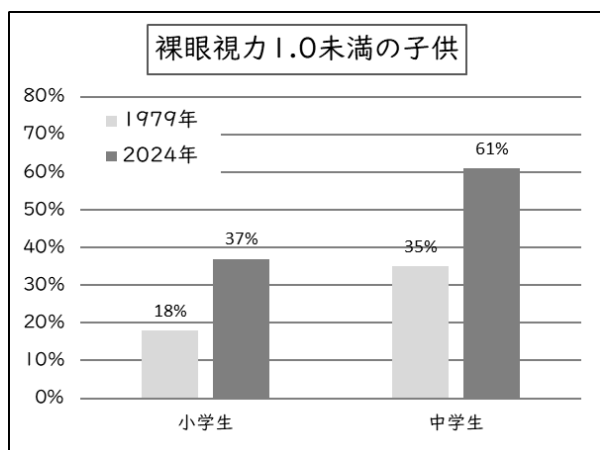
2026年10月6日
町田市立つくし野小学校
校長 薄井 智美
養護教諭 新井 智聡

10月10日は「目の愛護デー」です。「愛護」とは、「大切にする」「守る」という意味です。私たち人間は、脳に入る情報の約8割は、目から取り入れています。毎日休まず働いてくれて、歯のように生えかわることもなく、一生共に過ごしていく大切な体の一部です。この機会に、目を大切にすることを心がけてみてください。

10月の保健目標

目を大切にしよう

裸眼視力B・C・Dの子供が増えています！



「裸眼視力1.0未満」とは、眼鏡やコンタクトレンズなしで視力がB・C・Dだった人のことです。

裸眼視力1.0未満の子供のうち、80%～90%は遠くの物が見えにくくなる「近視」だといわれています。

普段の生活習慣が、近視の原因になることもあります。姿勢や部屋の明るさ、本を読むときやデジタル機器を使うときの目との距離など気をつけましょう。

【保護者の方へ】 ～最近の欠席状況、保健室での様子について～

寒い時期に流行すると思われていたインフルエンザですが、この数年間、1年中季節を問わず発生、流行を繰り返しています。本校では今のところ感染拡大、学級閉鎖等の措置が必要となる状況ではありませんが、町田市内の南地区では学級閉鎖をしている小・中学校もあります。運動会も控えているので、体調管理には十分気を付けて過ごしていきましょう。

欠席や遅刻の場合には、tetoru(テトル)でのご連絡をお願いします。「体調不良」ではその主訴が分からず、学級の感染状況の把握が難しくなることもありますので、体調不良での欠席の場合、その理由も入力していただけますと幸いです。

保健室では、9月後半から喉の痛みを訴え来室する児童が増えています。1日の気温差が大きくなってきて、体調を崩しやすい時期です。夜はできる限り早めに布団に入り、体を休めるようにしてほしいです。また、登校後に体調が悪くなり、発熱、嘔吐したりする場合は早めのお迎えをお願いしています。緊急連絡がとれないことのないようにご配慮をお願いいたします。

